

2024 年 8 月 7 日
丸紅新電力株式会社
東京地下鉄株式会社

丸紅新電力株式会社と東京地下鉄株式会社はバーチャル PPA を締結

丸紅株式会社の連結子会社である丸紅新電力株式会社（代表取締役：須田 彰、本社：東京都千代田区、以下「丸紅新電力」）と東京地下鉄株式会社（代表取締役社長：山村 明義、本社：東京都台東区、以下「東京メトロ」）は、7 月 1 日付で小水力発電由来の非 FIT 非化石証書を取引するバーチャル PPA（※1）を締結しました。小水力を活用した第三者所有型のバーチャル PPA としては、国内初（※2）の取り組みとなります。

この契約に基づき、丸紅新電力が東京メトロに対して、合計約 5MW の小水力発電所より生み出される非化石証書を年間約 3,500 万 kWh 分提供します。これにより年間約 13,650t-CO₂ 削減し、再生可能エネルギーの普及に貢献いたします。

丸紅は中期経営戦略 GC2024 に則し、「グリーンのトップランナー」を目指しており、本件を通じて脱炭素社会の実現・持続可能な社会の実現に貢献していきます。丸紅新電力は再生可能エネルギーの取扱高を 2030 年、500 万 kW 程度を目標として段階的に増やしながら、再生可能エネルギーを広くお客様へ供給していきます。

東京メトロでは、2021 年 3 月に長期環境目標「メトロ CO₂ゼロチャレンジ 2050」を設定し、東京メトログループ全事業が排出する CO₂ 量について、「2030 年度－50%（2013 年度比）、2050 年度実質ゼロ」をめざしています。今後も目標達成にむけて、バーチャル PPA をはじめとした多様な手段を用いて再生可能エネルギーの活用をさらに推進し、「安心で、持続可能な社会」の実現に貢献してまいります。

（※1）バーチャル PPA

バーチャル PPA はオフサイトコーポレート PPA の一種であり、再エネ発電設備の発電量に応じた環境価値のみを直接取引する契約で、需要家が使用する電力は小売電気事業者との既存の電気需給契約によって供給されます。

（※2）

対外公表ベースとしては国内初の取り組み

■スキーム図



■丸紅新電力株式会社について

名 称	丸紅新電力株式会社 （丸紅株式会社の100%出資連結子会社）
設 立	2011年1月
代 表 者	代表取締役社長 須田 彰
所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目4番2号 丸紅ビル
資 本 金	1億円
事 業 内 容	電気の売買事業およびその代理、代行、仲介他
U R L	https://denki.marubeni.co.jp/

■東京地下鉄株式会社について

名 称	東京地下鉄株式会社
設 立	2004年4月
代 表 者	代表取締役社長 山村 明義
所 在 地	東京都台東区東上野三丁目19番6号
資 本 金	581億円
事 業 内 容	旅客鉄道事業の運営、都市・生活創造事業の運営
U R L	https://www.tokyometro.jp/index.html

【本件に関するお問い合わせ先】

丸紅新電力株式会社
再エネ事業部 (03-3282-2350)

東京地下鉄株式会社
東京メトロお客様センター <https://www.tokyometro.jp/support/index.html>

以上